

業務用厨房機器の使用向けCO中毒事故防止のための注意喚起のチラシ

LPガスをご家庭・業務用厨房でお使いの皆さまへ

ガスを使う時には、まず換気を守りましょう。

CO中毒事故を起さないためにあんしんの合言葉

CO(一酸化炭素)中毒事故の多くは、ガス機器を使用するときに換気扇を回さずに使用したり、新鮮な空気を取り込まずに使用するなど、「換気(給気と排気)」不足が原因です。もう一度、ガス機器の正しい使い方を確認し、CO中毒による事故を防ぎましょう。

COの発生原因
ものが燃えるには酸素が必要ですが、酸素が不足した状態でガスを使い続けると**不完全燃焼**を起こし、COが発生します。給気と排気を行うことによって空気を入れ換えて酸素を取り入れる「換気」を必ず行いましょう。

COのコワサ
COはきわめて**毒性が強く、しかも無色・無臭**。その存在にはほとんど気づかないうちに中毒症状を起こし、**死亡事故**につながる場合もあります。

経済産業省

LPガスについてのご質問・ご相談はお気軽に!

電話番号等をご記入ください。

※「緊急時連絡先」は、あらかじめLPガス販売店にご確認ください。

●LPガス販売店

●緊急時連絡先

CO中毒を未然に防ぐポイントです!

✓ **ガス機器の異常を感じたら、すぐ連絡!**

- ガス機器の具合がいつもと違うなど、異常を感じたときは、すぐにガスの使用をやめて「緊急時連絡先」が「LPガス販売店」にすぐ連絡してください。
- ガス機器は日頃からお手入れをしましょう。

※ガス機器の異常を感じたときは、**30分以内に無料対応**。
※緊急時連絡先は、**夜間・休日も対応**。

ご家庭でお使いの皆さまへ

✓ **ガス機器を使う時には、まず換気!**

- 小型煮沸器などを使うときは換気扇を回して必ず換気(給気と排気)をしましょう。また、給気口が塞がっていないか確認しましょう。
- ガスファンヒーターなどを長時間使うときは、ときどき窓を開けて新鮮な空気を入れ換えるなど、必ず換気をしましょう。

✓ **万一に備え「CO警報器」の設置!**

- 気づきにくいCOの発生をいち早くキャッチし、音声やブザーで警報し、事故を未然に防ぎます。

※CO警報器の設置には、適切な場所があります。詳しくはLPガス販売店にご確認ください。

業務用厨房でお使いの皆さまへ

✓ **換気の確認とレンジフードのお手入れ!**

- ガス機器を使うときや使用中は、換気扇や排気ファンが稼働していることを必ず確認してください。
- 業務用厨房機器には、不完全燃焼防止機能の付いていないものが多いため「業務用換気警報器」の設置をおすすめします。
- フード内やダクト内についた油やホコリがたまると換気不足につながります。こまめに掃除してください。

✓ **給気の確保!**

- 給気口が荷物などで塞がっていないか、確認してください。給気不足により不完全燃焼を起こし、CO中毒の原因となります。
- 業務用厨房は、ガスの使用量が多く、長時間使用するするため、十分な給気の確保が重要です。

※業務用厨房の場合には、設置場所だけでなくお客様を被害に巻き込む恐れがあります。

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lp_gas/files/kanki.pdf

レンジフード・換気扇や排気ダクトの清掃・メンテナンスに関する注意喚起のチラシ (消防庁・経済産業省・東京消防庁)

業務用厨房でガス機器等をお使いの皆さまへ

レンジフード・換気扇や排気ダクトの 清掃・メンテナンスを欠かさずに!

業務用厨房でガス機器等を使用する際には、レンジフード・換気扇や排気フードを長時間使用するため、油脂やほこりが短期間でたまりやすく、汚れがひどくなるとCO(一酸化炭素)中毒事故や火災につながる危険性があります。日頃のお手入れや定期的なメンテナンスをきちんと行いましょう。

油污れなどがCO中毒事故・火災の原因に。

- グリスフィルターの目詰まり、換気扇の故障などによる換気不良 → CO中毒事故の原因に!
- 調理時の火が着火 → 火災の原因に!

このような原因による事故が起きています。

— あなたの店は大丈夫? —

レンジフード本体とその中のグリスフィルター



換気不良によるCO中毒事故・着火して火災の原因に!

油類はこりて汚れて、風量の低下により換気不良を招いたり、着火しやすい状態です。

排気ダクト



着火して火災の原因に!

油類で汚れて、着火しやすい状態です。

換気扇



換気不良によるCO中毒事故・着火して火災の原因に!

油類はこりて汚れて、作動不良により換気不良を招いたり、着火しやすい状態です。



厨房設備はつねに清潔!

清掃・メンテナンスなど厨房設備の維持管理の基準は「火災予防条例」で義務づけられています。
詳しくは、お近くの消防本部・消防署にお問い合わせください。

飲食店の厨房設備等に係る火災予防対策ガイドライン

検索

**清掃・メンテナンスの実施で安全にガス機器等を使いましょう。
CO中毒事故と火災、両方の予防につながります。**

ガスの安全に関するお問い合わせ

経済産業省

- 商務流通保安グループ ガス安全室
東京都千代田区豊町1丁目3番1号
TEL.03-3501-1511 (代表)内線4931
- 北海道産業保安監督部
北海道札幌市北区北5条西2丁目札幌第1合同庁舎5階南
TEL.011-709-2311 (代表)
- 関東東北産業保安監督部 東北支部
茨城県仙台市青葉区本町3丁目2-23 仙台第2合同庁舎5階
TEL.022-221-4959 (保安課)
- 関東東北産業保安監督部
東京都中央区本町1丁目1番1号
TEL.048-600-0416 (保安課)
- 中部近畿産業保安監督部
愛知県名古屋市中区三の丸2丁目5-2 中部近畿産業保安監督部庁舎3階
TEL.052-951-0291 (保安課)
- 北陸産業保安監督部
富山県富山市牛島町11番7号 富山地方合同庁舎3階
TEL.076-432-5580 (保安課)
- 中部近畿産業保安監督部近畿支部
大阪府大阪市中央区大手前1丁目5-44
大阪合同庁舎1号館 第2別館3階、本館3階、5階
TEL.06-6966-6000 (代表)
- 中国四国産業保安監督部
広島県広島市中区上八丁番8-30 広島合同庁舎2号館4階
TEL.082-224-5749 (保安課)
- 中国四国産業保安監督部 四国支部
香川県高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎5階
TEL.087-811-8589-8590 (保安課)
- 九州産業保安監督部
福岡県福岡市中央区天神2丁目11-1 福岡第1合同庁舎5階
TEL.092-482-5527 (保安課)
- 那覇産業保安監督事務所
沖縄県那覇市おもろまち2丁目1-1 那覇第2合同庁舎1号館4階
TEL.098-866-6474 (保安課)

火災予防に関するお問い合わせ

- 火災予防に関する一般的なお問い合わせはこちら
- 消防庁 予防課
東京都千代田区豊町2-1-2
TEL.03-5253-7523 (総機)
- ※ 火災予防条例に関しては、お近くの消防本部・消防署へお問い合わせください。
- 「飲食店の厨房設備等に係る火災予防対策ガイドライン」に関するお問い合わせはこちら
- 東京消防庁 予防部 予防課 火気電気係
東京都千代田区大手町1-3-5
TEL.03-3212-2111 (代表)内線4787

関係団体

- 厨房機器に関するお問い合わせはこちら
- 一般社団法人 日本厨房工業会
東京都港区南青山1-27-8 厨房工業会館
TEL.03-3585-7251
- 厨房排気設備診断士による汚染診断などに関するお問い合わせはこちら
- 一般社団法人 日本空調システムクリーニング協会
東京都大田区南大田1-3-1
TEL.03-5754-3201
- ダクト工事に関するお問い合わせはこちら
- 一般社団法人 全国ダクト工業団体連合会
東京都豊島区南横町3-3-1 YDC12F
TEL.03-5567-0071
- 事故情報などに関するお問い合わせはこちら
- 高圧ガス保安協会
東京都港区虎ノ門4-3-13 神谷町セントラルプレイス
TEL.03-3436-6108

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/chubu.pdf

ホテル・旅館等でのボイラーによるCO中毒事故防止のための注意喚起のチラシ

大切なお知らせ **ホテル・旅館等でボイラー等をご使用中のみなさまへ**
日頃からボイラー等の点検をお願いします

台風・地震などの大規模災害の後、ボイラー等を使用する前に点検をお願いします

ポイント1
 ボイラー等の煙突(排気筒)の先端部に障害物、ゴミ等はありませんか

ポイント2
 ボイラー等の煙突(排気筒)が外れたり、隙間ができていませんか

ポイント3
 ボイラー等が設置されている部屋の換気を行う窓や給気口等に変化はありませんか

ポイント4
 ボイラー等のファンに作動不良や従来にない異音、等の変化はありませんか

簡易ボイラー等

これらの点検の結果、異常があった場合は使用を控えていただき、ボイラーメーカー、メンテナンス会社、またはガス会社にご連絡ください。また、日常的な点検も合わせてお願いいたします。

 **経済産業省**

 社団法人 エルピーガス協会  社団法人 ガス協会  社団法人 日本簡易ガス協会  日本暖房機器工業会

お問合せ先

このお知らせは経済産業省からの依頼に基づき、お預けしております。

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lp_gas/files/hotel.pdf

消費機器管理による事故防止のための注意喚起のチラシ

LPガスをご利用の皆さまへ

このようなガス機器 お使いではありませんか！

近年、火がつきにくいガス機器や古いゴムホースなどを原因としたガス漏れやCO(一酸化炭素)中毒事故が目立っています。
このようなガス機器を使い続けると大変危険です。
すぐにLPガス販売店に連絡しましょう。

点火しにくいガス機器は！
点火操作を何度も繰り返すと、機器内に溜まったガスに引火し危険です。
＊乾電池が切れていると点火できません。

古くなったゴムホース(ゴム管)は！
焼けこげやひび割れのあるゴムホースは、ガス漏れの危険があるためすぐ交換しましょう。
また、ゴムホースはガスの元栓の赤い線まで差し込まれているか、ホースバンドで固定されているかの確認もしましょう。

使っていないガスの元栓は！
ガス機器に接続されていないガスの元栓のつまみを間違えて開けてしまう「誤開放」事故が増えています。
つまみは「閉」になっているか、しっかり確認しましょう。

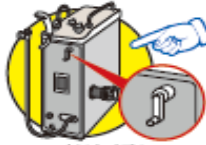
△誤開放防止のための「閉栓カバー」があります。

お使いのガス機器は大丈夫ですか。
少しでも不安を感じましたら、LPガス販売店に連絡し、点検を依頼しましょう。

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/kikikanri.pdf

古いタイプの風呂釜の使用に関する注意喚起及び安全性が向上した風呂釜の普及促進のためのチラシ

バランス型ふろがまをお使いの皆さまへ



古いタイプの
バランス型ふろがま

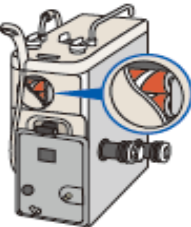
お宅のふろがまは 安全ですか？

乾電池を使用しない、点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまは、操作によっては機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火することがあり、大変危険です。

異常着火を防ぐために、確実に点火することができる
安全性が向上したあんしんガス機器へのお取替えをおすすめします。

CASE1 乾電池を使用したバランス型ふろがま

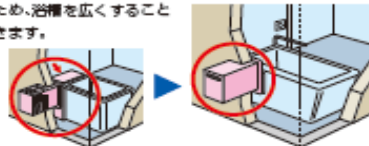
乾電池とマイコン制御によって点火する能力が上がり、確実に点火することができ、未燃ガスの滞留を防ぐことができます。電池切れで点火能力が一定以下に低下すると、機器が停止し、ガスが出なくなるなど安全性が向上しています。



※平成23年4月にメーカー出荷されたバランス型ふろがまは、すべて乾電池とマイコン制御に変わっています。

CASE2 給湯付ふろがま(壁貫通型機器)

バランス型ふろがまの給湯気筒の部分に、給湯気筒と同じ大きさの給湯付ふろがまを設置できます。点火操作などの制御をすべて自動的に行い、点火する能力が高いため確実に点火することができます。点火できなかった場合でも未燃ガスを排出する機構を有しているため、安全性がさらに向上しています。なお、バランス型ふろがまを設置していた部分に機器がなくするため、浴槽を広くすることもできます。



点火レバー方式の古いタイプのバランス型ふろがまはご注意ください！

⚠ 未燃ガスによる異常着火に注意

● 点火操作時

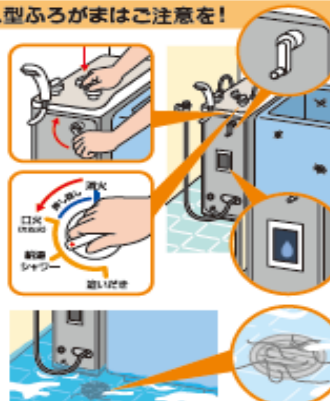
口火(たね火)がなかなかつかないときに点火操作を繰り返すと機器内に未燃ガスが溜まり、異常着火により火傷などをして大変危険です。

● シャワー・追いだき時

「シャワー」や「追いだき」を使用する際に口火(たね火)がつかにくかったり、「シャワー」や「追いだき」使用中に急にお湯が出なくなった場合には、しばらく時間を置いてから再点火の操作をしてください。すぐに再点火の操作をすると、機器内に残った未燃ガスに引火して、大きな音や振動が発生したり、場合によってはふろがまが変形し近くにいる人に危害を加える、又は、火災に至るなど大変危険です。

⚠ 排水口のつまりに注意

排水口がつまり、ふろがまが水に浸かっていると機器内に水が浸入して、点火しにくくなったり、故障や火災の原因になります。



点火しない時は再操作をやめ、つまみを消火(止)の位置に戻して、ガス販売店等に連絡してください。

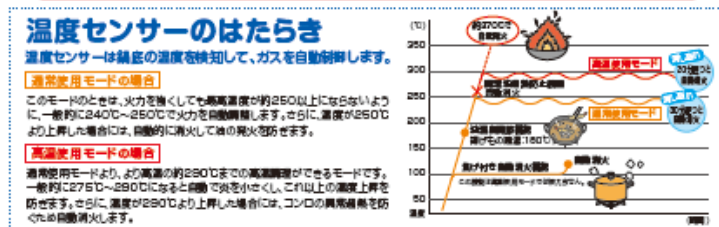
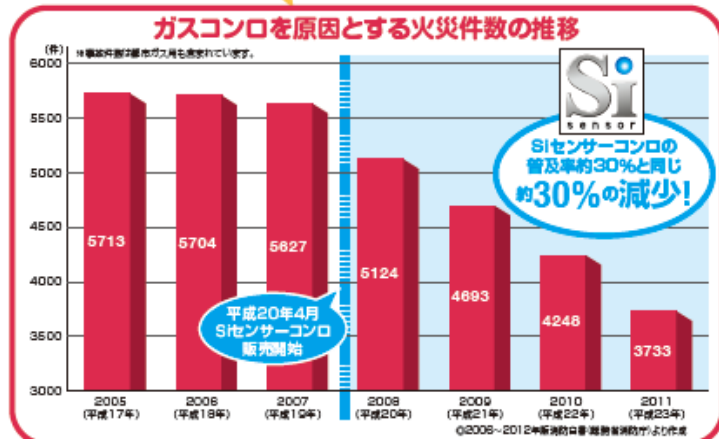
http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/furogama.pdf

Siセンサーコンロの安全機能等を紹介したチラシ

LPガス
人と地球にスマイルを

お宅のガスコンロには火災事故を防ぐための、
温度センサーが
付いていますか？

ガスコンロ火災の原因で、もっとも多い「消し忘れ」の防止を目的に
平成20年4月以降に出荷されたガスコンロはすべてのバーナーに温度センサーが
装備され、ガスコンロ火災は30パーセントほど減少しています。



LPガス安全委員会／経済産業省

Siセンサーコンロは「安全性」「便利性」に
優れた、進化したコンロです。

安全機能

- 消火**
- 調理油過熱防止装置
温度が250℃より上昇した場合に、自動的に消火して油の発火を防ぎます。
 - 消し忘れ消火機能
点火後、コンロは約1～2時間後、グリルなら約15～20分後に自動で消火し、万一の消し忘れによる事故を防ぎます。
 - 焦げ付き消火機能
鍋底の焦げはじめを感知し、自動で消火して空焚きを防ぎます。
- 止める**
- 立ち消え安全装置
煮こぼれや風などで万一火が消えてしまっても、自動でガスを止めます。

便利機能

- 油温度調節機能
揚げ物が適温になるまで加熱した後、自動的に適温をキープします。
- 湯わかし機能
お湯が沸いたら自動的に消火します。一定時間経過後は、自動消火するタイプもあります。
- オート調理(オートグリル)
グリルを使って食材や料理の状態に合わせて火加減を自動調整し、焼き上げが自動消火します。
- 自動炊飯機能
炊飯専用鍋とセットで自動炊飯します。

Siセンサーコンロへのお取替えのすすめ

ガスコンロにはすべてのバーナーに温度センサーが付いている必要があります。
すべてのバーナーに温度センサーを装備した「Siセンサーコンロ」へのお取替えをおすすめします。

調理以外に使用しないでください。
コンロは調理を目的に製造されています。他燃料の火起こしなど調理以外の目的に使用したり壊れに使用したりすると、不完全燃焼や器具の過熱による事故や火災の原因となります。メーカーの取扱説明書に従って正しくご使用ください。

※安全・販売されている家庭用ガスコンロはすべてSiセンサーコンロです。(卓上1口コンロおよび七輪を除く)

ガスコンロの点検・修理の連絡先(記入欄)			
品名・器具名	メーカー名	購入年月	点検・修理の連絡先
①			
②			

安全なガス器具へのご相談は...

LPガス安全委員会ホームページでも詳しい情報をご覧ください。http://www.lpg.or.jp/

http://www.lpg.or.jp/download/pdf/sisensakonro_dw.pdf

「閉栓カバー」の普及促進のためのチラシ

ガスをご利用の皆さまへ

誤開放事故を防止するちいさな安全機器

閉栓カバーって、
ご存じですか。

近年、二口ガス栓でガス機器に接続されていない方の
元栓を開けてしまう「誤開放」事故が増えています。
誤開放はガス漏れや火災につながる
おそれがあり、**大変危険です。**

誤開放とは？
誤開放とは、ガス機器に
つながっていない未使用の
ガスの元栓のつまみを
間違えて開けてしまうことです。

**未使用のガスの元栓を間違えて
開けてしまわないようにガードする 閉栓カバー**

**面倒な工事は
不要です！**

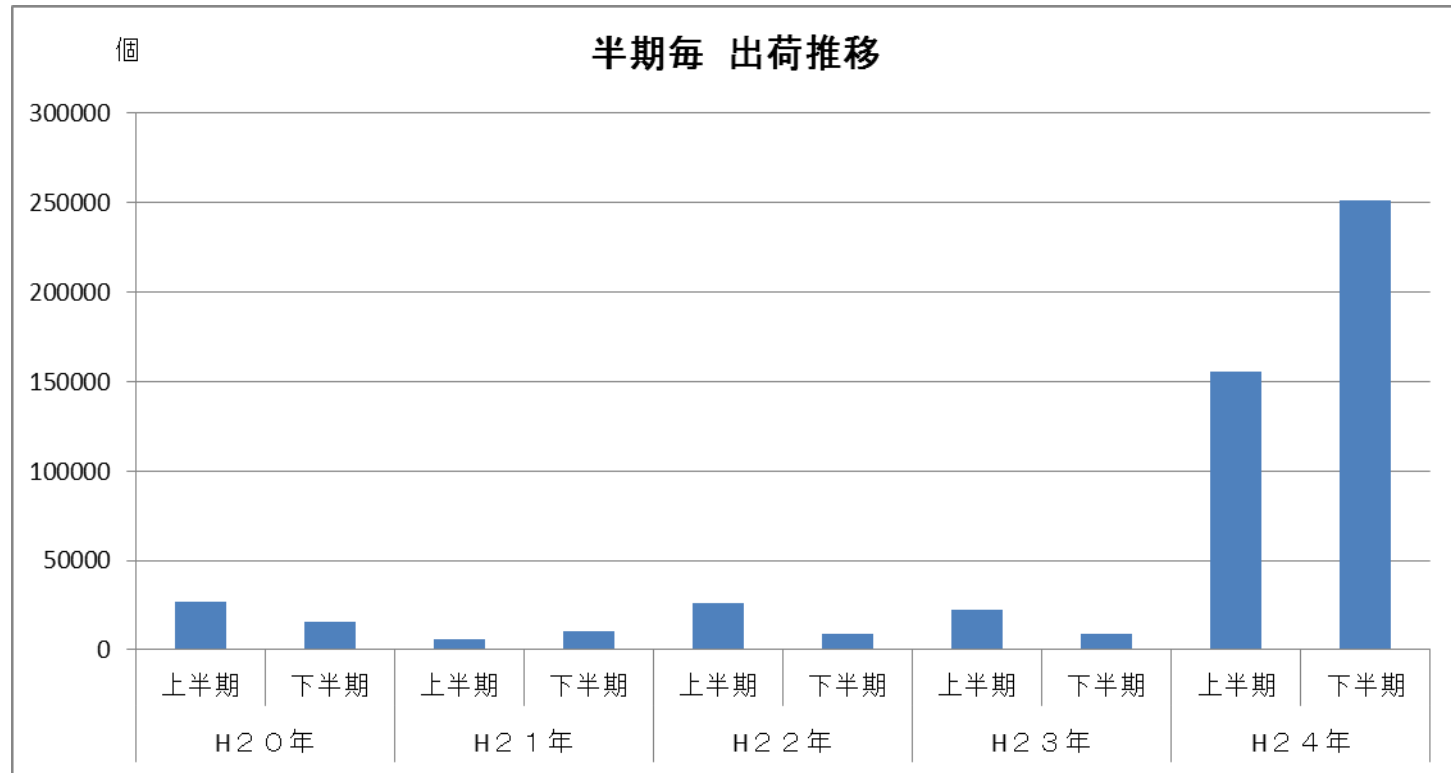
結束バンド ← 閉栓カバー

「閉栓カバー」について詳しくは、ガス販売店へおたずねください。

 経済産業省

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/files/gokaihou.pdf

「閉栓カバー」の出荷台数



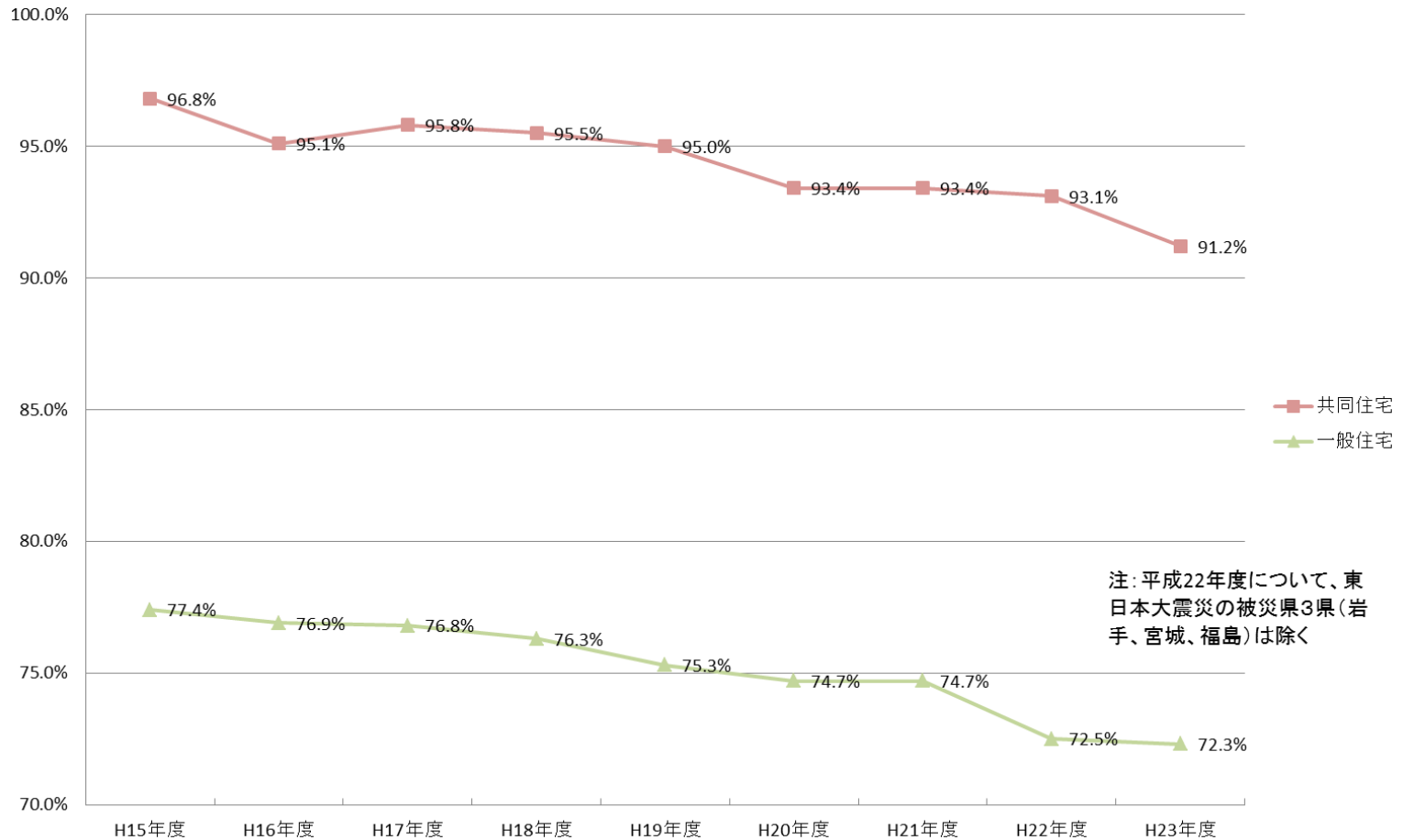
暦年	H20年		H21年		H22年		H23年		H24年		累計
上半期(1-6月) 下半期(7-12月)	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	上半期	下半期	
出荷数	26,847	15,333	5,585	10,675	26,052	9,120	22,642	8,752	155,144	250,858	531,008

出典：一般社団法人日本エルピーガス供給機器工業会

ガス漏れ警報器の設置率

ガス漏れ警報器の設置率の推移

出典：一般社団法人全国LPガス協会



	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
共同住宅	96.8%	95.1%	95.8%	95.5%	95.0%	93.4%	93.4%	93.1%	91.2%
一般住宅	77.4%	76.9%	76.8%	76.3%	75.3%	74.7%	74.7%	72.5%	72.3%

学校教科書のCO中毒の記載

くらしの
中の
理科

完全燃焼と不完全燃焼

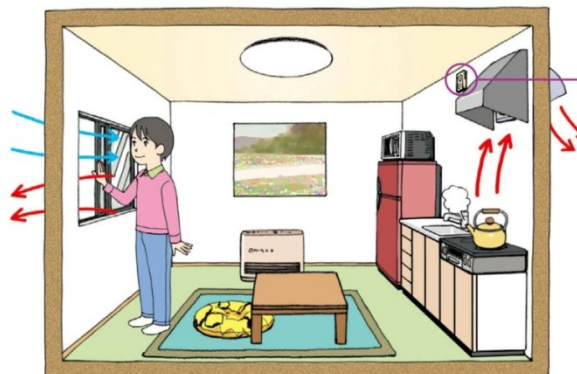


木炭やガソリン、都市ガス、LPガス（液化石油ガス）などの燃料は、酸素が十分にある条件で燃やせば、ふくまれている炭素は酸化されて二酸化炭素 CO_2 になる（完全燃焼）。しかし、酸素が足りない条件で燃え

ると、炭素の一部は二酸化炭素まで酸化されず、一酸化炭素 CO になる（不完全燃焼）。一酸化炭素は無色・無臭の気体で、呼吸によって体内に入ると、血液中のヘモグロビンが酸素を運びにくくなるので有毒であ

る。同じように無色の気体である都市ガスやLPガスの場合、ガス漏れに気がつきやすいようににおいがつけられているが、一酸化炭素は無臭なので、その発生に気づきにくい。

閉めきった部屋でガス器具などを使うと、酸素が少なくなって不完全燃焼を起こしやすいため、換気には注意しなければいけない。



火災で亡くなる人の約4割は、一酸化炭素中毒が原因です。わずか0.4 mmのセンサーが人には気づけない一酸化炭素を検知します。

ガス警報器工業会の
浅香尚民さん（東京都港区）

パロマ製半密閉式ガス瞬間湯沸器の発見状況

		平成24年											平成25年	合計
		2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
総数		494	497	501	502	507	508	509	509	509	510	512	516	－
増加数(ガス事業者等の再点検により確認)		2	3	4	1	5	1	1	0	0	1	2	4	24
うちLP		2	1	2	1	1	1	1	0	0	0	1	0	10
	空き部屋で確認	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	5
	開栓使用中	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

厚生労働省と国土交通省を通じた建設工事関係事業者に対する注意喚起

経済産業省

24商ガ安第2号

平成24年12月18日

日本液化石油ガス協議会

経済産業省 商務流通保安グループ ガス安全室

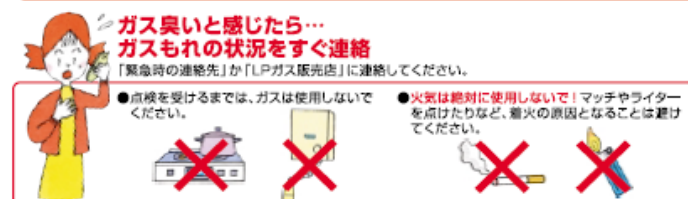
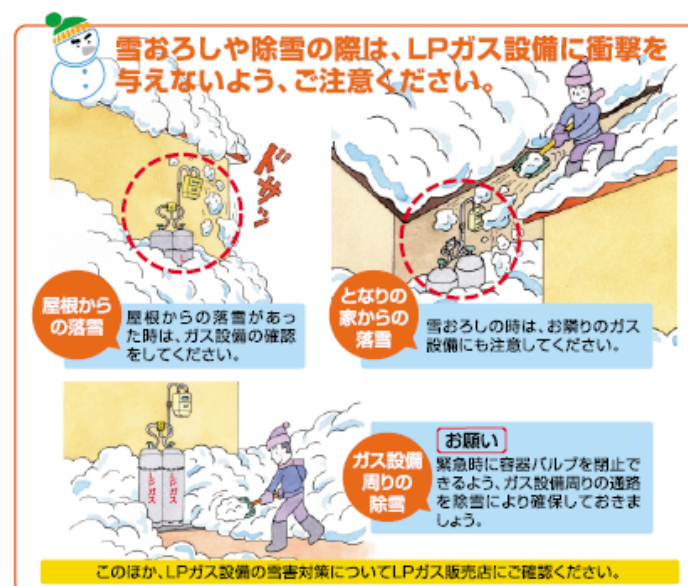
建設工事等におけるガス管損傷事故の防止について（協力依頼）

標記の件について、今般、当省では、ガス事故における他工事故の防止に向け、別添のとおり厚生労働省労働基準局安全課建設安全対策室長及び国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長に対し、協力要請を行いましたので、その旨お知らせいたします。

なお、再発事故防止の観点から、貴団体においても傘下の事業者等に対し、以下の事項の周知を行って頂きますようお願いいたします。

- ・他工事業者に対し、工事を施工する前には必ずガス管等についてガス事業者又は液化石油ガス販売事業者等に照会・確認するとともに、ガス管を見つけた場合は、必ずガス事業者又は液化石油ガス販売事業者等に連絡すること等について、周知を行うこと。
- ・必要に応じて他工事の際に立ち会うこと。

LPガス設備の雪害対策の普及促進のためのチラシ



万一来て、緊急連絡先を把握しておきましょう。

LPガス緊急時の連絡先	LPガス販売店名
保安機関名	
電話:	
緊急時の連絡先は24時間無料で対応しています。	

●不明点やお困りの時は、LPガス販売店へお電話におたずねください。